資料 交-2

令和３年度

決算の状況

熊本市交通局

目　　次

1　施設及び業務の概要　・・・・・・・・・　1

2　決算の状況　・・・・・・・・・　2

3　収益的収入及び支出　・・・・・・・・・　3

4　資本的収入及び支出　・・・・・・・・・　4

1　施設及び業務の概要（前年度比較）

令和３年度交通事業(軌道事業)は、車両数54両(前年同数)、職員数195人(△5人)で事業展開を行い、乗客数は7,345千人となり、前年度に比べ610千人の増(+9.1%)となりました。

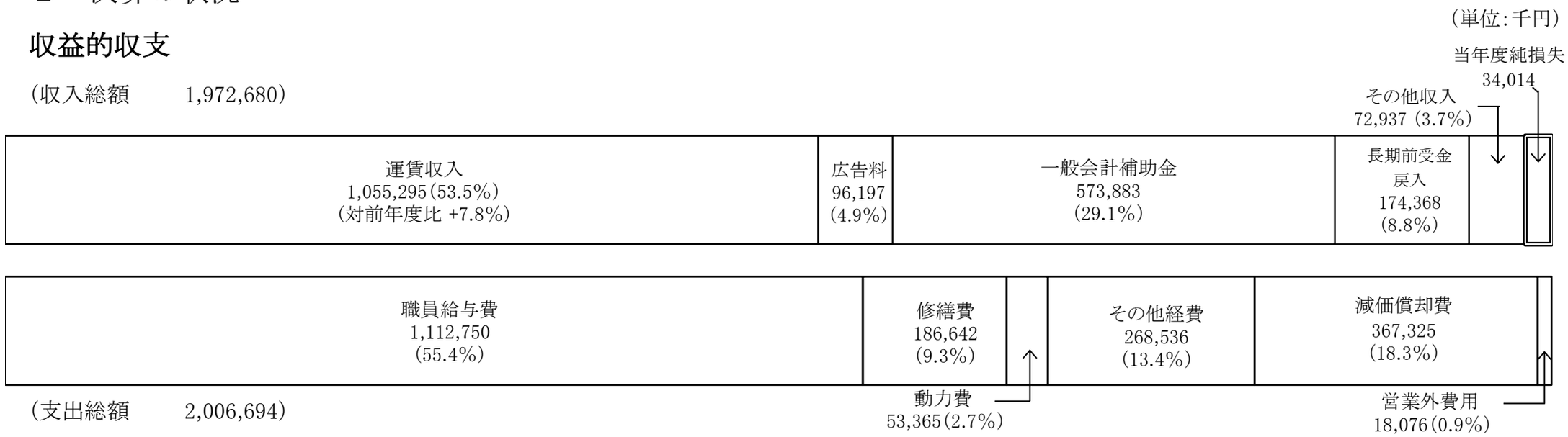
昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けており、今後も厳しい経営環境が続くと推測されますが、市民の身近な移動手段として、一層の乗客サービスの充実を図り、公営交通としての使命達成のため努めてまいります。

区　　分			令和３年度	令和２年度	増△減	備　　考
職　員　数		人	195	200	△ 5	職員 73人 再任用職員 14人 会計年度任用職員 108人
営　業　粁		粁	12.092	12.092	0	
在籍車両数		両	54	54	0	
走　行　粁		粁	1,557,063	1,654,936	△ 97,873	一日平均 4,266
乗客数	定期外	人	5,521,207	5,056,448	464,759	
	定　期	人	1,823,314	1,678,432	144,882	
	計	人	7,344,521	6,734,880	609,641	一日平均 20,122
運賃収入	定期外	円	816,546,504	747,653,042	68,893,462	
	定　期	円	238,748,265	231,401,304	7,346,961	
	計	円	1,055,294,769	979,054,346	76,240,423	一日平均 2,891,219

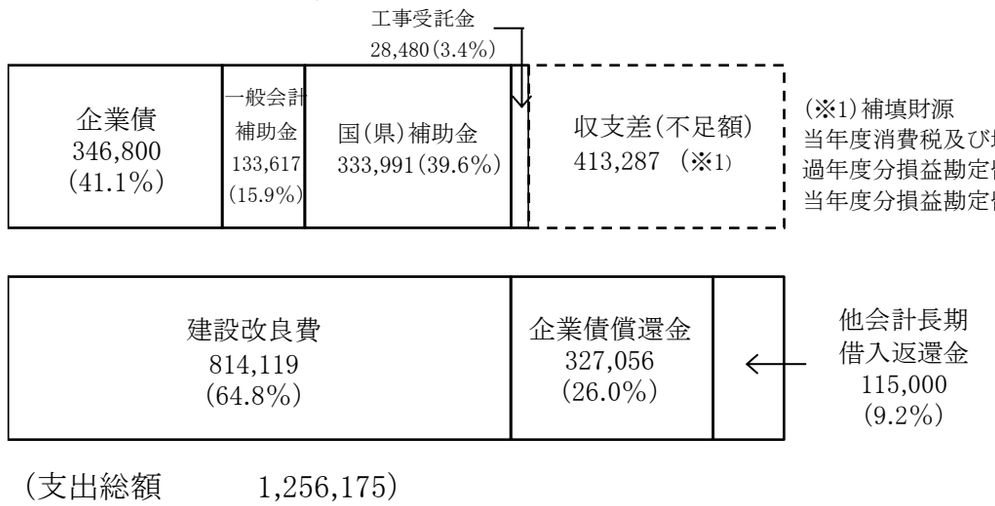
２　決算の状況

収益的収支

（単位：千円）



資本的収支



（※1）補填財源
当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額　29,177
過年度分損益勘定留保資金　344,338　（※2）
当年度分損益勘定留保資金　39,772

（※2）損益勘定留保資金
損益勘定留保資金とは、収益的支出のうち現金の支出を伴わない費用の一部（減価償却費、固定資産除却費など）が、資金として公営企業内部に留保されたもの。

3 収益的収入及び支出（前年度比較）

令和３年度交通事業（軌道事業）の経常収支は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けておりますが、運賃収入は対前年比76,241千円の増（＋7.8％）となりました。

また、ダイヤの調整等による費用の更なる縮減への取り組みや、他会計補助金としての運行支援（304,000千円）を受けましたが、新型コロナウイルス感染症の流行前と比べ、利用者が大きく落ち込んでいることから、57,964千円の経常損失（対前年比137,816千円の収支改善）となりました。

これに特別利益及び特別損失を合わせまして、34,014千円の純損失（対前年比170,571千円の収支改善）となりました。

（単位：千円）

科目＼年度				令和３年度		令和２年度		増△減	
				金　額	構成比	金　額	構成比	金　額	伸び率
軌道事業	経常収支	収益	運賃収入	1,055,295	54.1%	979,054	54.5%	76,241	7.8%
			他会計補助金	573,883	29.5%	527,919	29.4%	45,964	8.7%
			その他	319,157	16.4%	289,000	16.1%	30,157	10.4%
			計	1,948,335	100.0%	1,795,973	100.0%	152,362	8.5%
		費用	人件費	1,112,750	55.5%	1,127,719	56.6%	△ 14,969	△ 1.3%
			動力費	53,365	2.7%	53,684	2.7%	△ 319	△ 0.6%
			減価償却費	367,325	18.3%	367,015	18.4%	310	0.1%
			支払利息	14,320	0.7%	16,379	0.8%	△ 2,059	△ 12.6%
			その他	458,539	22.8%	426,956	21.5%	31,583	7.4%
			計	2,006,299	100.0%	1,991,753	100.0%	14,546	0.7%
	経常損益			△ 57,964		△ 195,780		137,816	－
	特別損益	特別利益		24,345		20,069		4,276	21.3%
		特別損失		395		28,874		△ 28,479	△ 98.6%
		収支差引		23,950		△ 8,805		32,755	－
	純損益			△ 34,014		△ 204,585		170,571	－
交通事業利益剰余金				373,191		407,205		△ 34,014	△ 8.4%

４　資本的収入及び支出（前年度比較）

　令和３年度の主な建設改良事業は、辛島町電停及び動植物園入口電停において、バリアフリーとするための改良工事に向けた軌道移設工事及び電停改良を行いました。また、前年度からの繰越事案であった通町筋電停改良についても、周辺道路の拡幅工事が完了したことに伴い、通町筋上通り側の電停改良工事を行いました。
　その結果、建設改良費は対前年比＋512,149千円（＋169.6%）となり、収入については、これら建設改良費の財源として企業債や国県補助金、他会計補助金等を充当しています。

（単位：千円・税込み）

科目＼年			令和３年度		令和２年度		増△減	
			金　額	構成比	金　額	構成比	金　額	伸び率
軌道事業	収入	企業債	346,800	41.1%	141,700	40.2%	205,100	144.7%
		国（県）補助金	333,991	39.6%	14,899	4.2%	319,092	2,141.7%
		工事受託金	28,480	3.4%	83,731	23.7%	△ 55,251	△ 66.0%
		他会計補助金	133,617	15.9%	112,481	31.9%	21,136	18.8%
		合計	842,888	100.0%	352,811	100.0%	490,077	138.9%
	支出	建設改良費	814,119	64.8%	301,970	39.0%	512,149	169.6%
		企業債償還金	327,056	26.0%	360,126	46.5%	△ 33,070	△ 9.2%
		他会計長期借入返還金	115,000	9.2%	112,000	14.5%	3,000	2.7%
		合計	1,256,175	100.0%	774,096	100.0%	482,079	62.3%
	収支差引		△ 413,287	－	△ 421,285	－	7,998	－
補てん財源	減債積立金		0	0.0%	78,732	18.7%	△ 78,732	△ 100.0%
	過年度分損益勘定留保資金		344,338	83.3%	333,500	79.2%	10,838	3.2%
	当年度分損益勘定留保資金		39,772	9.6%	0	0.0%	39,772	－
	当年度分消費税資本的収支調整額		29,177	7.1%	9,053	2.1%	20,124	222.3%
	合計		413,287	100.0%	421,285	100.0%	△ 7,998	△ 1.9%
補てん財源不足額			0	－	0	－	0	－